

指導室

わかりやすい学習環境をつくることが大切で、情報は必要なものだけに絞る方が良いでしょう。行動の指示についてはあるべく丁寧に行なうことが望ましいと思います。

学校では、人と人とのつながりをつくることが大切です。
就学前のネットワークを構築するには、地域にいる民生児童委員をはじめ様々な方々の力が重要になっていくと考えています。区域の中のどこにどのようなお子さんがいて、保護者はどのように困っているかを、民生委員の方が最初の相談相手になつてあげることが重要ではないでしょうか。また小中学校の先生方も養護学校へ出かけてつながりを持つことも大切です。ぜひ羽村養護学校へもお出かけになり、いろいろな話を聞いてください。

あきる野学園では地域で生活するということをコンセプトに考えています。

卒業生はこの地域で就職し働きます。本人を中心とした支援のネットワー

クをつくり、人と人とのつながりを広げていくこと、特別支援教育を当たり前の支援として進めていくことを考えております。

また「相談支援室」があつて、地域の特別な支援に関わる相談をお受けしています。どうぞご活用ください。

今回、「特別支援教育」について講演会を通してご紹介させていただきました。これからも大きく変わろうとする学校教育に関する制度や課題等について、「はむらの教育」や「広報はむら」の紙面で紹介させていただく予定です。

問合せ 指導室



文化協会ができました。

今年の6月、羽村市の芸術文化の振興のために、「羽村市文化協会」が設立されました。これは、どのような団体なのでしょうか。

会長の今井大宰氏に伺いました。

文化協会とは、どのような団体なのですか？

文化協会については、長年にわたって設立が検討されていました。

生涯学習施設が完成するにあたり、羽村市の芸術文化の振興のために、市内の文化サークルや団体などがお互いに連絡協調し、活動していくことが、市民の意識の高揚に、今後一層重要な役割を果たすのではないかということで、文化協会が立ち上りました。

現在、どのくらいの団体が加入しているのですか？

設立時点では67団体、951名の方が加入しています。その後も加入団体は増えています。

芸術文化を愛する羽村市民の皆さん、ぜひ一緒に羽村の芸術文化を盛り立ててください。

文化協会の具体的な活動としては、芸術文化事業の企画や実施、羽村市が主催する事業への協力、市民に対する芸術・文化の素晴らしさのアピール、また加盟団体相互の活動への協力を掲げています。

問合せ
生涯学習課



今井大宰会長

文化協会の目標はどのような姿なのでしょうか？

芸術文化を愛する羽村市民の集合体として活動し、羽村市の芸術文化の層の振興に役立つことを目指しています。ですから、趣旨・目的に賛同してくださる市内で活動する芸術文化団体はもちろん、個人でも加入することができます。

はむらの小中学生が活躍！

**羽村第一中学校ソフトテニス部
関東大会へ出場**

一中ソフトテニス部（3年生福田咲希子さん・佐々木優花さん）は東京都中学校ソフトテニス選手権大会で入賞し、茨城県で行われた第35回関東中学校ソフトテニス大会個人戦へ出場しました。



**羽村第三中学校水泳部
関東大会へ出場**

三中水泳部（2年生窪田麻里さん）は、東京都中学校選手権水泳競技大会で入賞し、横浜市で行われた第29回関東中学校水泳競技大会へ出場しました。



一中水泳部（3年生山下征口さんは東京都中学校選手権水泳競技大会で入賞し、三重県で行われた第45回全国中学校水泳競技大会へ出場しました。



**羽村第一中学校水泳部
全国大会へ出場**

武藏野小学校吹奏楽団が、第45回東京都吹奏楽コンクールで銀賞を受賞し、東日本学校吹奏楽大会に出場します。



**武藏野小学校吹奏楽団
東日本大会に出場**

道徳授業地区公開講座

市内の学校では、全ての学級の道徳授業を公開するとともに、授業後に意見交換会、講演会を行う道徳授業地区公開講座を開催し、道徳教育の充実を図っています。各学校の予定は下記のとおりです。ぜひご参加ください。

詳しくは各学校にお問い合わせください。

羽村東小学校	12月12日(月)、13日(火)、16日(金)	小作台小学校	12月20日(火)
羽村西小学校	12月16日(金)	武藏野小学校	9月5日(月)、6日(火)、8日(木)※終了済み
富士見小学校	1月27日(金)	羽村第一中学校	5月21日(土)※終了済み
栄小学校	11月25日(金)	羽村第二中学校	9月21日(水)、22日(木)※終了済み
松林小学校	10月18日(火)	羽村第三中学校	11月5日(土)

教…育…隨…想



教育委員 志田保夫

周年になる。ここには羽村の歴史が展示してある。我々は祖先からどのように文化を子孫へ継承していくかゆづり考え方、この地を新たな文化の発祥の地にしたいものである。

羽村の郷土博物館ができる20周年になる。ここには羽村の歴史が展示してある。我々は祖先からどのように文化を子孫へ継承していくかゆづり考え方、この地を新たな文化の発祥の地にしたいものである。

智の宝庫

数字は定かではないがヨーロッパの人は頻繁に図書館、美術館、博物館、演劇等に足を運び教養を高めているということを聞いたことがある。アメリカでも

休みになると屋外で終日長い間に横になつて本を読んでいるのをよく見かけた。海外の学会に行くと有名な教授がパーティ一会場で楽器を持ち出していきなり演奏を始める。専門と趣味が両足のように人格形成を支えているように思える。